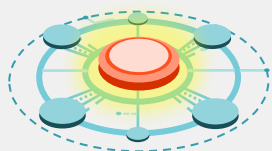


次世代計算科学グランドリーチプログラム

演算部の多様化やシミュレーションとAIの融合といった新たな技術動向を踏まえつつ、近年の開発環境に適応した、ポスト富岳時代における「世界とつながり世界に普及する成果創出」に向けた戦略的なアプリケーション等開発を推進

【区分A】エコシステム創出区分



国際市場やコミュニティにおける高いシェアの獲得・維持を目指し、国際的なソフトウェアエコシステムの中核となりえる革新的なアプリケーション等の大規模な研究開発を行う。

ポスト富岳時代(2030年代)のエコシステムの中核となりえる世界最先端の研究開発であることや、成果物の具体需要の高さと普及計画、成果物の維持・管理・高度化等を担うコミュニティ形成と拡大に向けた体制や計画等を評価する。

支援総額:最大1.2億円/件、富岳計算資源:最大70百万NH/件

支援期間:最長5年間、支援件数:3件程度

公募期間:令和8年1月30日～3月23日 17時

【区分B】エコシステム連動区分



国際コミュニティにおけるプレゼンス向上や優位性確保等を通じた多面的便益創出を目指し、国際コミュニティでの支配的なソフトウェア/エコシステムを基盤とした派生的なアプリケーション等の研究開発を行う。

波及効果の高いプラットフォーム上での先端的研究開発(派生的開発)であることや、そのアプローチの独自性や革新性、コミュニティ内での成果物の浸透や貢献度の高さに関する見込み、成果物の普及に向けた計画等を評価する。

支援総額:最大5,000万円/件、富岳計算資源:最大70百万NH/件

支援期間:最長5年間、支援件数:10件程度

公募期間:令和8年1月30日～6月5日 17時

【区分C】一般区分（計算資源の優先利用のみ）

区分A・Bの趣旨に基づきつつ、他の競争的研究費等で実施する研究開発と連動し、計算科学の発展・利用加速に資する先端基盤的な研究開発を行う。

区分A・Bに準じた内容のほか、計算資源利用以外の研究推進に必要な他の競争的研究費の獲得状況等を評価する。

富岳計算資源:最大70百万NH/件、支援期間:最長5年間

支援件数:最大15件、公募期間:令和8年1月30日～6月5日 17時

【区分D】重要技術領域早期開発区分

「第7期科学技術・イノベーション基本計画」で定められた「重要技術領域」において、これまでの研究開発で得られたソフトウェア資産の加速部(GPU等)対応を行い、先端AIとの融合等を推進することにより、国際的に競争力のあるソフトウェアの普及及び持続的なエコシステムの構築を図る。

区分A～Cに準じた内容のほか、「重要技術領域」との親和性、当該領域にもたらされるインパクト、成果の社会実装と持続的なエコシステムの構築・普及に向けた体制や計画等を評価する。

支援総額:最大70百万円、富岳計算資源:最大10百万NH/件

支援期間:最長3年間、支援件数:最大3件程度

公募期間:令和8年4月28日～6月26日 17時

その他のポイント

- 重複申請: 複数区分への重複申請は可能だが、支援を受けることができるのは1つの課題につき、1つの区分まで。
- ステークホルダー評価: 成果物の具体需要の高さやユーザの広がり、蓋然性を確認する補足情報として、Forms上で提出。
- 成果及びモニタリング指標: 「国際環境での技術的意義や競争優位性」「国際環境での普及」「成果物の管理や事業化等」に係る指標を設定。
- 中間評価: 事業期間が3年を超える場合、支援開始3年目に中間評価を行い、以降の課題継続可否を評価・判断する。
- 事前着手: 文部科学省が認めた場合には、採択通知後、補助金の交付決定前に事業に着手することが可能。